

エタニティエイトをご利用の皆さま

令和2年9月1日

新型コロナウイルス感染症対策 出演者ガイドライン
(9月1日 改定)

5月25日(月)に政府より発令されていた緊急事態宣言が解除され、6月より公演事業と育成支援事業が再開されました。当法人の専用スペースエタニティエイトでも歌唱を主とする活動による飛沫感染防止対策として6月1日付けてエタニティエイトガイドラインを発表し、感染症防止対策に努めて参りました。新型コロナウイルス感染症と共に活動をしていく中で、出演者やスタッフの方々が安心して稽古に集中出来るよう、行政や専門家機関のアドバイスに基づき「エタニティエイト」使用ガイドラインを改定しました。

換気・空間

- スペースの対角線上にある換気扇を(片方を[吸] 反対を[排]) 常時作動させます。
- HEPA フィルター搭載の空気清浄機を3台設置し常時作動させます。
- 60分ごとに全ての活動を止めてフロア消毒(後述)と窓を開けた換気を行います。

間隔・距離・遮断

- 歌唱時はマウスシールドを常時着用します。
- 出演者・スタッフ・関係者は待機中は常時マスクを着用します。
- 出来る限りソーシャルディスタンスを確保した演出プランを考案します。
- 合唱団員の立ち位置などは広めの間隔を確保します。
- 飛沫感染を防止するため出演者と音楽・演出・舞台スタッフの間に透明アクリル板などを設置します。

体調・衛生管理

- 入場時には体温チェックをさせていただきます。37.5度以上の方は入場をお断りさせていただきます。
- 殺菌紫外線ライトで衣裳の殺菌をします。
- スペース内に消毒液を複数箇所設置し手指消毒の励行に努めます。
- 定期的に来場者が利用する共用部(ドアノブなど)を消毒します。
- 60分ごとに全ての活動を止めて窓を開けた換気(前述)とフロア消毒を行います。
- 公演一週間前から配布する「健康管理表」に記入をして、健康管理の励行に努めます。
- 感染リスクの高い場所(不特定多数の方が多く集まる、接待を伴う店舗や施設)での会合、又演奏活動の自粛要請をお願いします。

感染が疑われる場合の対応

稽古場に向かう前に発熱や体調がすぐれない場合

- 稽古場に向かわず、事務局または制作統括/補佐に連絡を入れて下さい。
- 体調不良者はすぐに病院に行って病院の指示に従って下さい。
- PCR 検査を行った場合、陽性陰性に関わらず結果を事務局に連絡して下さい。

稽古中/本番中に発熱や体調がすぐれない場合

- 制作統括/補佐または稽古担当に相談して病院へ直行して下さい。
- カバーキャスト/代替要員を入れて稽古・公演が存続出来るように段取りをとります。
どうしても続行不可能な場合は稽古中止または公演の中止を判断します。

出演者・スタッフが濃厚接触者/陽性だった場合

- 事務局、公演会場、保健所の指示に従い、今後の公演続行中止の判断を待ちます。
- 濃厚接触者の追跡を行い、PCR 検査をして頂くこととなります。
- 事務局からの指示があるまで出来る限り外出を控えていて下さい。

*本対策は 2020 年 9 月 1 日現在のものであり、状況に応じて変更する可能性があります。